

～ ペットボトル飲料の飲み残しに注意！！ ～

ペットボトルに直接口をつけて飲むと、口の中の菌が入り時間とともに中で増えてしまいます。開栓後のペットボトル飲料は適切に管理しましょう。

< 注意点 >

- 家ではペットボトルから直接飲まないで、コップについて飲む
- 短時間で飲みきれ小さめのサイズを選ぶ
- 飲み残したら、冷蔵庫に入れて、早めに飲み切る
- 部屋や車の中に置き忘れないようにする



何日も放っておいたペットボトルは破裂することもあります。また開栓時にキャップがとんだりする危険があります。

嘱託医 藤崎志保子先生からのアドバイス



一度ふたを開けたペットボトルはできるだけ早めに飲むことが推奨されています。

空気に触れることで目に見えないほこりや雑菌が入り込んでしまう可能性があります。

特に直接口をつけて飲んだ時はより雑菌が増えやすくなるため、注意が必要です。その日のうちに飲みきるようにしてください！

★ 栄養コーナー ★

ペットボトル記載の期限・保存方法は、開栓前のものです。

ペットボトル飲料はその場で飲み切るのがいちばん安心ですが、どうしても飲み切れない場合は、

まずは飲み残してしまったら早めに冷蔵庫に入れること。また口をつけたペットボトルを飲み残してしまった場合は冷蔵庫に入れ、その日のうちに飲み切ってしまいましょう。

飲み始めたペットボトルはそのまま放置せず、適切に管理したいですね。